

日本ヘアブレイディング協会（JHBA）主催 ヘアブレイディング検定試験について

プロブレイダー資格とは

JHBAのブレイディング検定を受験するとJHBA認定の「プロブレイダー資格」が与えられます。これはブレイダーとしての特別な基準を示すものではなく、ブレイダーとして仕事するにあたっての最低基準として構成されたものです。

技術の基準がない現状で、お客様側からアマチュアとプロフェッショナルの判断は難しく、アマチュアの技術者に多額の代金を支払ってしまったり、頭皮にトラブルなどがあった場合でもどこにも意見することもできません。

また、技術者側も、トラブルになる可能性のある技術を気付かずに行っている場合もあります。

どんなに有能な技術者でも、アマチュアでも、お客様は施術をされてからではないと確認できません。

このような事態が多発することによって、ブラックヘアー、エクステンション業界のイメージや顧客数を著しく低下させる要因になりかねません。

「プロブレイダー資格」はアマチュアとプロの差別化を図ります。

***ヘアブレイディング検定とは**

当協会が主催する「正しい知識」と「確かな技術」の基準をしめし、さらにそれらの向上を目的とした検定です。

特別認定講師を最高とし、認定講師、1級、2級、3級、4級（初級）の段階に分れています。

1級	ドレッド
2級	コーンロウ・ブレイズ
3級	人毛エクステンション
4級	人毛エクステンション・コーンロウ

* 第8回検定より4級（初級）試験が導入されました。

JHBA主催 第12回ヘアブレイディング検定

検定日：11月19日（3級 人毛エクステンション、2級 コーンロウ・ブレイズ）

11月26日（1級 ドレッド）

受験資格：特になし（年齢、理・美容師免許の有無問わず）

同時に複数級の受験も可。

場所：PRO BRAIDERS ACADEMY（プロブレイダーズアカデミー）

東京都荒川区西日暮里6-47-8 サンライズ21 1F

料金：3級 ￥6000、2級 ￥8000、1級 ￥10000、

（筆記免除者は、各級￥3000引き）

検定日時：

■11月19日（火）

3級人毛エクステンション

10:30～11:00・・・筆記（毛髪・衛生基礎知識、施術に関する必要知識など）

11:10～12:40・・・実技

2級コーンロウ・ブレイズ

14:00～14:30・・・筆記（毛髪・衛生基礎知識、施術に関する必要知識など）

14:40～16:10・・・実技

■11月26日（火）

1級ドレッド

10:30～11:00・・・筆記（毛髪・衛生基礎知識、施術に関する必要知識など）

11:10～12:40・・・実技

日本ヘアブレイディング協会

3級人毛エクステンション実技内容

■実技内容

カットウィッグ(地毛の襟足が30センチ以内のもの)を使用。

人毛エクステンションを40本以上装着、カットし、自然に15センチ伸ばすこと。

□技術規定

・編み目の部分はすべて三つ編みとする。

(裏編み、表編みどちらでも可。チップ、グルー、四つ編みは不可)

*四つ編みでの強度も十分ありますが 検定では基本として三つ編みでのエクステンションを導入しています。

・編み目の横幅は5ミリ前後、8ミリ以内とする。

・編み目の長さは、2センチ前後とする。

・地毛のブロックの大きさは、縦1センチ前後、横1センチ以内とする。

・エクステンションの量は、地毛に対して1～1.5倍前後とする。

・装着方法自体の規定はないが、編み始める際の地毛の本数とエクステンションの本数をかけて、強度6以上になる技術で行うこと。

例： 地毛1 X エクステンション2 = 強度2 NG

地毛2 X エクステンション2 = 強度4 NG

地毛2 X エクステンション3 = 強度6 OK

地毛3 X エクステンション3 = 強度9 OK

・手指消毒を行ってから技術を始めること。

・床に落とした器具は、拳手して検査員に伝え、未消毒トレイに移動すること。

・カットは、レザー、シザー共に可とする。

持ち物

【国家試験用カットウィッグ(カットなど手の加えてないもの)、クランプ、リングコーム、ダッカー、シングルまたはダブルピン、水スプレー、人毛エクステンション(ウィッグと同色で未使用のもの)、はさみ、シザー、レザー、糸ゴム、筆記用具、タオル3枚以上、消毒済みトレイ、未消毒トレイ、手指消毒器具または消毒用シート、ごみ袋】

その他、持ち込み可能な物

時間を計る時計(携帯電話不可)、定規、エクステを装着する際の巻き込み防止用厚紙。

持ち込み不可能な物

ワックスなどの整髪料、グルー等の接着剤など。その他、検定の採点時に正確な判断がしづらくなる物。 *シザーケースの使用不可。

*第10回、11回検定の筆記合格者は 筆記試験は免除、実技のみ受験できます。

*第9回検定以前の筆記合格者の免除期限は失効していますので筆記試験からの受験になります。

2級コーンロウ・ブレイズ実技内容

■実技内容

国家試験用カットウィッグをセンターで分けた半頭を使用、シンセティックエクステンションを使用し、イヤートウィヤー前はコーンロウを5本、残りのバック部分はすべてブロックを取り、20本以上でブレイズを仕上げる。

□技術規定

- ・根元が浮かないように付けること。
- ・コーンロウブレイズの技術はすべて裏編みにすること。
- ・ブレイズの長さは ウィッグのネープラインから30cm以上長くすること。
- ・毛先は焼き止めで仕上げること。
- ・ブレイズの編み目から飛び出た毛はカットしないこと。
(編み目の判断がつきづらいので)

持ち物

【国家試験用カットウィッグ、クランプ、リングコーム、ダッカー、シングルピンまたはダブルピン、水スプレー、シンセティックファイバー（ウィッグと同色で未使用のもの）、はさみ、ライター、筆記用具、タオル3枚、消毒済みトレイ、未消毒トレイ、手指消毒器具または消毒用シート、ごみ袋】

その他、持ち込み可能な物

時間を計る時計（携帯電話不可）、定規

持ち込み不可な物

ワックスなどの整髪料、グルー等の接着剤など。その他、検定の採点時に正確な判断がしづらくなる物。

*今回よりシザーケースの使用不可となりました。

*第10回、11回検定の筆記合格者は 筆記試験は免除、実技のみ受験できます。

*第9回検定以前の筆記合格者の免除期限は失効していますので筆記試験からの受験になります。

1 級ドレッド実技内容

■実技内容

規定ウィッグにアフロパーマをかけたアフロウィッグ（または市販のアフロウィッグでも可）をイヤートウィヤーで分けた、イヤートウィヤー前の片側を使用。

シンセティックエクステンションを使用し、15センチ以上のアフロドレッドを15本以上仕上げる。

□技術規定

- ・編み目に逆毛を立て、編み目が目立たないように作成すること。
- ・根元は時間が経過したとき、リペアが可能なように付けること。
- ・ブロックが目立たないように仕上げること。
- ・毛先は焼き止めは不可とする。完全にロックした状態で仕上げること。
- ・グルー、WAX、等は使用しないこと。

持ち物

【パーマをかけたカットウィッグまたはアフロウィッグ、クランプ、リングコーム、ダッカール、シングルピンまたはダブルピン、水スプレー、シンセティックファイバー（ウィッグと同色で未使用のもの）、はさみ、カギ針、筆記用具、タオル3枚、消毒済みトレイ、未消毒トレイ、手指消毒器具または消毒用シート、ごみ袋】

その他、持ち込み可能な物

時間を計る時計（携帯電話不可）、定規

持ち込み不可な物

ワックスなどの整髪料、グルー等の接着剤など。その他、検定の採点時に正確な判断がしづらくなる物。

*第10回、11回検定の筆記合格者は、今回の筆記試験は免除、実技のみ受験できます。

*第9回検定以前の筆記合格者の免除期限は失効していますので筆記試験からの受験になります。

日本ヘアブレイディング協会